

テーマ

# 航空機による 台風観測で みえたもの

日時

2018年12月15日 **土**

15:20~17:00 (開場15:00)

会場

**Café Vento**

(ダイワロイネットホテル沖縄県庁前 1階)

定員

先着**30**名様 (事前予約制)

参加費無料

なぜ、航空機による台風の観測を行う必要があるのでしょうか？

現時点でこの観測から分かっているのは何でしょうか？

台風研究者の伊藤准教授らは昨年と今年の2回にわたり、台風の眼の中に航空機で入り、気圧・気温等を直接観測する『航空機観測』を日本人研究者として初めて実施しました。

今回のサイエンスカフェでは、航空機で台風の眼に突入した瞬間を映した動画も交えながら、台風研究の面白さと奥深さをおはなしします。また、ご来場の皆さまと自然災害との向き合い方について語り合しましょう。

話し手



**伊藤 耕介**  
(琉球大学准教授)

進行役(ファシリテーター)



**斎藤 綾乃**  
(NHK気象キャスター)

(c) 2017 Hiroyuki Yamada

お問い合わせ・お申し込み

**沖縄気象台防災調査課**

\*氏名、人数、連絡先をご連絡ください

TEL: 098-833-2186 (平日日中のみ)

FAX: 098-833-4292

Mail: sciencecafe@msjok.com

主催: (公社)日本気象学会沖縄支部

共催: (一社)日本気象予報士会沖縄支部、沖縄気象台

お気軽にご参加ください

# 第3回 気象サイエンスカフェ in 那覇

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の市民が飲み物を飲みながら、科学などの話題について気軽に語り合う場です。

今回は、航空機による台風の観測という最新の研究成果や、毎年沖縄に被害をもたらす台風などによる自然災害との向き合い方についてのおはなしです。

皆さんでテーブルを囲み、お茶を飲みながら楽しく語り合いませんか？

**日時：平成30年12月15日（土）（入場無料） 要予約！**  
15:20～17:00（開場15:00）

**場所：Café Vento**（ダイワロイネットホテル沖縄県庁前 1階）  
（那覇市泉崎1-11-2 ゆいレール「旭橋駅」より徒歩3分）

**話し手：伊藤 耕介**（いとう こうすけ） **琉球大学理学部准教授**  
（日本気象学会沖縄支部理事）

～プロフィール～

1981年生まれ、秋田県出身。2011年に京都大学理学研究科を修了。その後、国立台湾大学、海洋研究開発機構の研究者を経て、2014年より琉球大学にて勤務。専門は台風研究、数値天気予報等。

まだ誰も知らない大気現象の仕組みを探し出し、天気予報の精度を向上させることを目指して、防災・減災に直接つながる研究に挑んでいます。

**進行役：斎藤 綾乃**（さいとう あやの） **NHK沖縄放送局気象キャスター**  
（日本気象予報士会沖縄支部）

～プロフィール～

NHK沖縄放送局の気象キャスターとして3年目。特別警報に立ち会うこと1回、台風の眼に入る経験2回。竜巻、暴風、高潮など、沖縄ならではの経験が増えてきました。北海道生まれの私ですが、台風との距離が狭まりつつあります。もっと知りたい、伝えたい！みなさんの心に響く防災・減災を伝えていきます。

**申し込み方法**：下のいずれかの方法で氏名、人数、連絡先をご連絡ください

メール：sciencecafe@msjok.com

電話：098-833-2186（沖縄気象台防災調査課 平日の日中のみ）

FAX：098-833-4292 下の表を申込用紙として使用してください

**定員  
30名**

氏名	連絡先電話番号	人数